

平成25年10月10日
国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所

今年度最後の「里山探検隊」の活動を実施します。

1. 活動の目的

「里山探検隊」は、揖斐川上流域の山間部で生活されている方々の暮らしや文化に直接触れて頂くとともに、その交流を通じて山と水の関わりや、水源地保全及び防災の大切さを理解していただく学習の場として活動を行います。

2. 今回の概要

平成25年10月16日(水)20名の隊員で『根尾川筋における過去の災害現場をたずね、土砂災害・地震の恐ろしさを実地に体験すると共に、災害防止対策を学ぶ』をテーマに「奥美濃水力発電所 上大須ダム」「内又谷第1砂防堰堤」「大井谷第1砂防堰堤流木対策工事」「宇津志谷第1砂防堰堤」の見学のほか「地震断層観察館」で地震について学びます。

3. 前回(第2回)の活動状況

前回は、瀬戸谷第1砂防堰堤、山の谷第1砂防堰堤にて「呼び水式サイフォン排水装置」「サイフォン式小水力発電」の開発実験、大谷川第3砂防堰堤道路工事現場の見学、もろかの里の工芸体験のほか、「徳山ダム」において作業船に乗船しダム湖の見学などを行いました。隊員からは、「災害を防ぎ我々が安全に暮らせるための砂防堰堤を見学できよかった」「サイフォン式排水装置の実験に感銘した」「普段見ることのできないダム湖からのダムの姿が見られて良かった」などの感想を頂きました。

4. 添付資料 案内通知、前回(第2回)の活動の様子

5. 解禁指定 なし

6. 報道取材 自由

7. 配布先 岐阜県政記者クラブ、中日新聞揖斐川通信部・北方通信部、
岐阜新聞揖斐支局・本巣支局、建通新聞

8. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 越美山系砂防事務所 Tel(0585)22-2161

担当者 副所長 河野 房代 (こうの ふさよ)

総務課長 柴原 敏雄 (しばはら としお)

平成25年 9月 12日

「里山探検隊」会員の皆様へ

里山探検隊実行委員会

お知らせ

仲秋の候、里山探検隊の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、里山探検隊も第3回目の活動となりました。下記のとおり行いますのでお知らせします。

記

1. 実施日 平成25年10月16日(水)
2. 集合場所 越美山系砂防事務所 9時00分までに受付を済ませて下さい。
(駐車場有)
* 現地までの移動は、実行委員会の車で行います。

3. 行程

| | | | |
|--------------------------|-------|---|-------|
| ・受付 | 8:45 | ～ | 9:00 |
| ・開会のあいさつ | | | |
| ・越美山系砂防事務所 発 (コンビニ経由) | 9:10 | | |
| ※車中 事業概要説明等 | | | |
| ・奥美濃水力発電所 上大須ダム | 10:20 | ～ | 10:50 |
| ・内又谷第1砂防堰堤 | | | |
| | 10:55 | ～ | 11:10 |
| ・横ずれ断層見学 | 11:40 | ～ | 11:50 |
| ・うすずみ桜の里・ねお 昼食 休憩 | 12:00 | ～ | 13:00 |
| ・大井谷第1砂防堰堤流木対策工事(工事現場) | 13:10 | ～ | 13:30 |
| ・地震断層観察館 | 13:40 | ～ | 14:40 |
| 地震体験館 | | | |
| ・根尾谷断層見学 | | | |
| ・宇津志谷第1砂防堰堤 | 15:00 | ～ | 15:20 |
| ・越美山系砂防事務所 着 | 16:00 | | |
| ・閉校式 | 16:10 | ～ | 16:30 |

- * 第1回で配布した資料(パンフレット越美砂防)をご持参下さい。
- * 今回の体験活動にかかる経費
地震断層観察館 350円
地震体験館 200円
傷害保険料(3回目のみ参加者) 46円
- * 昼食は道の駅で取ることができます。
各自でご用意していただいても結構です。(途中コンビニに立ち寄ります。)
- * 当日は、動きやすい服装・靴でお出かけください。
- * 小雨決行としますが、異常気象や災害発生により、中止となったり、一部行程が変更となる場合があります。
- * ご不明な点がございましたら

越美山系砂防事務所「総務課」tel 0585-22-2161 まで

「徳山ダムを船で探検」 ～第2回「里山探検隊」開催～

第2回里山探検隊を開催しました。瀬戸谷第1砂防堰堤、山の谷第1砂防堰堤にてサイフォン式小規模再生可能エネルギー研究会による「呼び水式サイフォン排水装置」「サイフォン式小水力発電」の開発実験、大谷川第3砂防堰堤道路工事現場の見学、もろかの里での工芸体験のほか、総貯水量日本一を誇る「徳山ダム」においては、作業船に乗船しダム湖の見学などを行いました。砂防事業では、土砂災害から地域の安全・安心を確保するだけでなく、工事現場などではさまざまな工夫や開発が行われていることや揖斐川流域における徳山ダムの役割などを理解していただきました。



＜瀬戸谷第1砂防堰堤見学＞



＜呼び水式サイフォン排水装置・サイフォン式小水力発電見学＞



＜工芸体験＞



＜大谷川第3砂防堰堤道路工事現場＞



＜徳山ダム見学＞



＜第2回里山探検隊 隊員＞

第2回里山探検隊を終え、隊員からは、「災害を防ぎ我々が安全に暮らせるための砂防堰堤を見学できて良かった」「サイフォン式排水装置の実験に感銘した」「普段見ることのできないダム湖からのダムの姿が見られて良かった」などの感想を頂きました。

＊ ＊ご協力いただいた皆様ありがとうございました。＊ ＊